



# 道路ニュース

THE ROAD NEWS No. 577

平成29年12月号

発行所 全国道路利用者会議  
〒100-0013  
東京都千代田区霞ヶ関3-3-1  
尚友会館6階  
電話 03-3501-5611(代)  
発行人 和田 浩  
定価 20 円 (会員の購読料は会費に含む)

8月10日は「道の日」

## 道路財特法による特別措置の継続！道路予算の満額確保！！



安全・安心の道づくりを求める全国大会  
平成29年11月8日

- 「東日本大震災や熊本地震等の被災地の復旧・復興及び防災・減災対策の推進」
- 「道路の老朽化対策における財政出支及び支拂の充実に係る特別措置」
- 「高齢者等の道路利用の促進及び障害者等の道路利用の確保」
- 「道路料金の事業者向け割引の継続」
- 「バス利用促進の推進」
- 「道路ネットワークの機能強化と特車基準の整備」
- 「道路の老朽化対策の推進」
- 「スマートICや「道の駅」の整備」
- 「SA・PAを活用した拠点の形成」
- 「平成三十年年度予算要求額の満額確保及び平成二十九年年度補正予算の早期成立」
- 「道路財特法の特別措置を平成三十年年度以降も継続」

去る11月8日(水)、東京・砂防会館別館シェーンバッハ・サボールにおいて、全国道路利用者会議、道路整備促進期成同盟会全国協議会、全国高速道路建設協議会、全国街路事業促進協議会の四団体共催による「安全・安心の道づくりを求める全国大会」が開催された。

全国各地から地方自治体関係者やユーザー関係者約2,000名が参加し、石井啓一国土交通大臣、西村明宏衆議院国土交通委員長、野田国義衆議院国土交通委員長などの来賓が多数出席した。

はじめに主催団体挨拶と山田裕一宮城県白石市長の了した。続いて、古賀誠全国道路利用者会議会長が挨拶を行った。

これからの意見を受け、大に国会議員に要望活動を行ってほしいとの趣意として、蔵田義雄全国街路事業促進協議会代表(広島県東広島市長)、麻生太郎副総理・財務大臣、二階俊博自由民主党幹事長などに、直接要望書を手渡し、道路整備の促進などを求める要望を行った。

最後に大久保太、道路整備促進期成同盟会全国協議会会長(茨城県常陸太田市)の閉会の辞で大会を終了した。

〔参議院議員〕  
安藤裕、池田真紀、池田佳隆、伊藤信太郎、井林たつのり、今村雅弘、岩田和親、上野宏史、浮島とも子、篠藤征太郎、江藤拓、遠藤利明、大隈和英、逢坂誠二、大西宏幸、大見正、岡下昌平、岡本充功、小里泰弘、小田原潔、小淵優子、門博文、金子俊平、金子恭之、金田勝年、かみたに昇、神山佐市、川内ひろし、木村次郎、木村やよひ、高村正大、古賀篤、國場幸之助、小島敏文、小寺裕隆、斎藤洋明、佐々木紀、左藤肇、佐藤公治、佐藤英道、しげもと護、柴山昌彦、新谷正義、杉田水脈、鈴木貴子、高木けい、高木毅、高橋ひさこ、武井俊輔、竹下直、武部新、橋慶一郎、田中英之、棚橋泰文、谷川とむ、田野瀬太道、田畑裕明、土屋品子、とかしきなおみ、長尾敏、長坂康正、中谷元、中村裕

### 来賓紹介

〔衆議院国土交通委員会〕  
西村明宏委員長  
〔参議院国土交通委員会〕  
野田国義委員長  
〔国土交通省〕  
石井啓一国土交通大臣、あきもと司国土交通副大臣、牧野たかね国土交通副大臣、秋本真利国土交通大臣政務官、築和生国土交通大臣政務官、高橋克法国土交通大臣政務官、石川雄一道路局長  
〔高速道路株式会社等〕  
勢山廣直(独)日本高速道路保有・債務返済機構理事長、廣瀬博東日本高速道路(株)代表取締役社長C.E.O.、宮池克人日本高速道路(株)代表取締役社長C.E.O.、石塚由成西日本高速道路(株)代表取締役社長C.E.O.、宮田年耕首都高速道路(株)代表取締役社長  
〔友誼団体〕  
谷口博昭(一社)日本道路協会会長  
〔国会議員・本人〕  
之、西田昭二、西銘恒三郎、根本幸典、葉梨康弘、福山守、藤井比早之、藤丸敏、藤原崇、船橋利美、古川康、細田健一、堀井学、堀内昭子、本田太郎、松田功、松原仁、松本剛明、三浦清、三ツ林裕巳、宮路拓馬、宮下一郎、務台俊介、望月義夫、盛山正仁、山田賢司、山本幸三、山本有二、義弘弘介  
〔参議院議員〕  
赤澤亮正、麻生太郎、穴見陽一、あべ俊子、池田道孝、伊佐進一、石田祝稔、石井正弘、磯崎仁彦、石田真敏、石破茂、伊藤俊輔、伊藤達也、いとう一、大沼みずほ、大野泰彦、井野俊郎、井上信治、正、岡田広、片山大介、岩屋毅、井野勝徳、大口善一、北村経夫、古賀友二、古賀之十、佐藤啓、佐藤信夫、酒井庸行、末松信介、寛治、金子恵美、金子万寿夫、亀岡健民、勝俣孝明、河井克行、黄川田仁志、岸雄、こやり隆史、上月良祐、里見隆治、島田三郎、島村大、榛葉貴津也、杉尾秀哉、関口昌一、伊達忠一、滝波宏文、武見敏三、豊田俊郎、中西哲、中西祐介、中山恭子、二之湯智、二之湯武史、西田実仁、野村哲郎、平木大作、舟山康江、古川俊治、堀井敏、長谷川岳、増子輝彦、丸川珠代、室井那彦、三浦のぶひろ、宮沢由佳、宮本周司、山口那津男、山本一太、山本順三、吉川ゆうみ、渡辺猛之、渡辺喜美  
〔祝電〕  
〔衆議院議員〕  
小川淳也、尾身朝子、門山ひろあき、前原誠司、松本純  
〔参議院議員〕  
足立敏之、太田房江、古賀之十、佐藤信秋、野田国義 (敬称略)

特別決議  
「道路整備事業に係る国の財政上の特別措置に関する法律」(以下、道路財特法)の補助率等の高上げ措置は、地方創生や国土強靱化に全力で取り組む地方自治体にとって、必要不可欠な制度である。

来年度以降も老朽化対策や災害時にも機能するネットワークの構築等を推進するため、次に掲げる事項を確実に実行すること

一、道路財特法の補助率等の高上げ措置については、老朽化などの課題への対応や地域の財政状況等を考慮し、平成三十年年度以降も継続すること

平成二十九年十一月八日  
安全・安心の道づくりを求める全国大会

決議  
地方創生、国土強靱化、生産性向上を実現し、ストック効果を早期に発揮させるため、次に掲げる項目を計画的かつ着実に推進すること。

一、東日本大震災や熊本地震等の被災地の復旧・復興及びダブルネットワークの構築も含めた防災・減災対策  
一、道路の老朽化対策における財政措置及び支援体制の充実  
一、高規格幹線道路等の未整備区間の解消及び暫定区間の四車線化、六車線化の早期実現  
一、高速道路料金の事業者向け割引の継続  
一、「SA・PA」や「道の駅」における駐車スペースの整備  
一、拡張及びバスターミナルやバス停などバス利用拠点の整備・改善  
一、物流を支える道路ネットワークの機能強化と特車基準の緩和及びアクセス道路整備等の補助事業化  
一、人流・物流の生産性向上のための渋滞対策  
一、通学路や自転車通行空間確保等による交通安全対策及び無電柱化の推進  
一、「スマートIC」や「道の駅」の整備及び「SA・PA」を活用した拠点の形成

長期安定的に道路整備が進められるよう、平成三十年度道路関係予算は要求額を満額確保すること。  
また、平成二十九年年度補正予算を早期に成立させること。

平成二十九年十一月八日  
安全・安心の道づくりを求める全国大会

平成29年度  
道路ふれあい月間  
推進標語

『道の  
おはようございます』

『おはようございます』

“道路総合システムサービス”企業

NICHIREKI  
**二チレキ株式会社**  
東京都千代田区九段北4-3-29 TEL 03(3265)1511代表